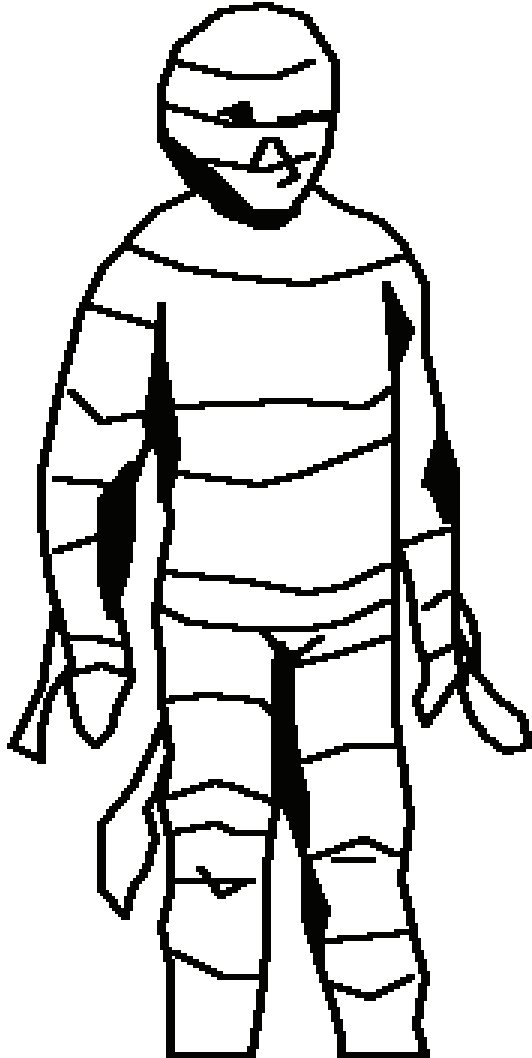


こども

# 子供のインターネットバイブル

あんない

案内いたします



ひと

きせきの人

エリシヤ



ぶん

文: Edward Hughes

え

絵: Lazarus

かいさくしゃ

改作者: Ruth Klassen

ほんやくしゃ

翻訳者: Yuko Kajiki

監修者: Dan Ellrick

しゅっぱんしゃ

出版社: Bible for Children

[www.M1914.org](http://www.M1914.org)

BFC

PO Box 3

Winnipeg, MB R3C 2G1

Canada

©2007 Bible for Children, Inc.

許可: 他人に売らない限り このお話のコピー、又はプリントは、許可されています。



はたけ

うし

畑をたがやす“スキ”をひっぱる牛が、たり

うし

ません。もう1とう、牛がいたらいいのですけれど・・・。でも、エリシャは、それでしごとをやめたりしませんよ。かれは1とうぐらい、

へいき

うし

たらなくても平気。たらない牛のぶんまで、ほ

うし

かの牛といっしょに、もくもくと、はたらいています。エリシャは、きつとつ

よく、かしこく、そして

はたらきものだった

にちがいありません。





はたけ  
エリシャが、畑をたがやしているときで  
かみ しゃ  
す。そこに、神さまのよげん者エリヤが  
やってきて、かれをよびました。「エリ  
シャ、エリシャ。さあ、わたしといっ  
い はたけ  
しょに行こう！」そこで、エリシャは畑の  
かみ  
しごとをやめて、神さまのしもべとして、は  
ひ  
たらくことにしました。ところが、ある日の  
かみ おお かせ  
こと。神さまは、大きいつむじ風をおこし、  
エリヤを、

てんごく  
天国へつれていってしまった  
のです。さてこうなると、  
こんどはエリシャが、  
しゃ  
イスラエルのよげん者ですね。





ひとり  
エリヤがいなくなり、1人ぼっちのエリシャは、か  
なしくてたまりません。そこで、エリシャは、神さま  
の  
かみ  
まに祈りました。「神さま、どうぞわたしにも、エ  
ちから  
リヤのような力をください。」ってね。エリシャ  
は、エリヤのマントをとり、まえにエリヤが  
かわ みず  
やったように、ながれている川の水をつよく



かわ みず  
うちました。すると、川の水は、  
どうなったでしょう。エリヤの  
おな  
かわ  
ときと同じように、川は2つ  
わ  
に分かれました。さあ、これ  
かみ  
でエリシャは、神さまが、いつ

じぶん  
も自分とい  
っしょにいてくださることが、わかりましたね。





あるとき、エリシャが、ペテルと  
いう町まちへ行ったときのことで

す。  
こどもたちが、かれちかに近づいてき  
て、からかってさげびました。

「やーい、はげあたま！やーい、  
あ  
上がってゆけ！」こどもたちは、

エリシャが、神かみさまのしもべであ  
ることなど、気きにもしません。

へいき  
平気でばかにしています。でも、  
そのときです。とてもショックな  
ことがおこりましたよ。とつぜ  
ん、2とうのめすのクマが、

もり  
森からあらわれました。そして、

あーっというまにんに、42人もの

こどもたちを、引きさい  
てしまったのです。



ある日、エリシャは、1人の女の人に出会いました。かの女は、夫を亡くし、  
しかもたくさんのお金がありました。お金をかした人は、



こう言いました。「お金のかわりに、あなたの2人のこどもたちを、どれいとしてつれて行こう。」そこで、エリシャは、困っている女の人にこ  
う言いました。「さあ、近所の人のところへ行って、できるだけたくさんのお金をかりなさい……。そう、空のう  
つわですよ。」神さまは、その女の人になにかすばらしいことをなさるようですね。



おんな  
その女の人のうちには、たった1つの小さな  
あぶら

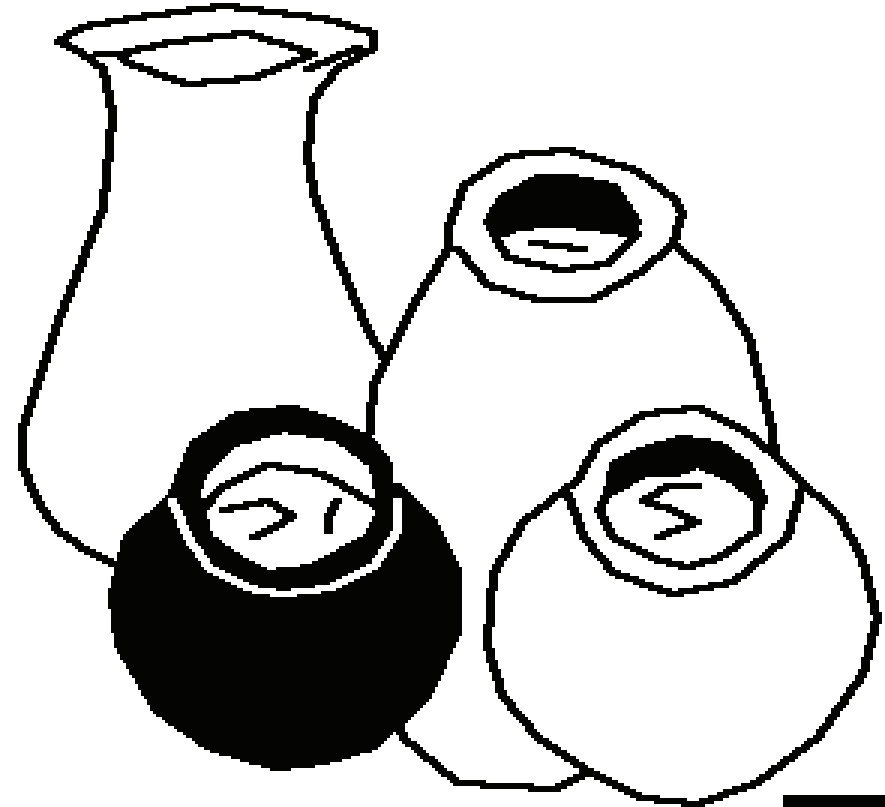
油のつぼしかありませんでした。けれども、  
ちい  
なんとふしぎなことに、その小さなつぼから、  
きんじょ うつわ  
近所からかりてきたすべての器に、

あぶら  
いっぱいのおをそそぐことができたのです。

じだい  
もし、その時代におふろがあったら、  
かみ あぶら  
神さまは、おふろにもいっぱいのおを  
くださったかな？ みなさん、

おも おんな ひと  
どう思いますか。女の方は、  
あぶら

その油を売って、  
たす  
こどもたちを助けることが  
できたのですよ。





おんな ひと

おっと はなし

さて、もうひとりの女の<sup>おんな</sup>人と、その夫<sup>おっと</sup>のお話<sup>はなし</sup>をし

ましょう。かれらは、自分<sup>じぶん</sup>たちのうちに、エリシヤの

とくべつな<sup>つく</sup>へやを、作<sup>つく</sup>ったのです。それでエリシヤ

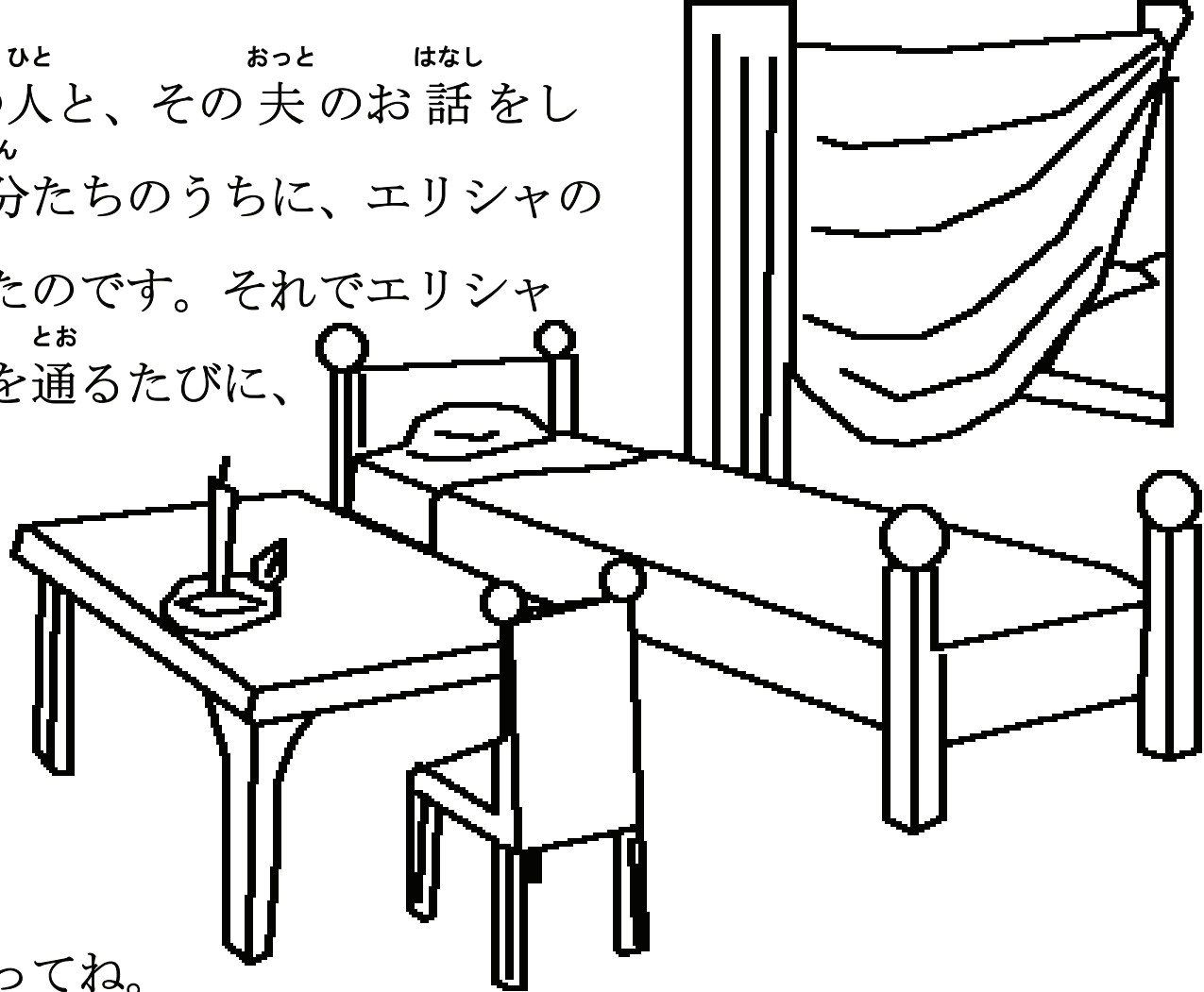
は、かれらのうち<sup>ちか</sup>の近く<sup>とお</sup>を通<sup>とお</sup>るたびに、

いつでもそこ<sup>と</sup>に泊<sup>と</sup>ま  
ることができました。

そのへやには、ベッド、  
テーブル、イスそして  
ランプもありますよ。

なにもかも用意<sup>ようい</sup>して  
ありました。エリシヤが、

いつでも泊<sup>と</sup>まれるように<sup>と</sup>ってね。

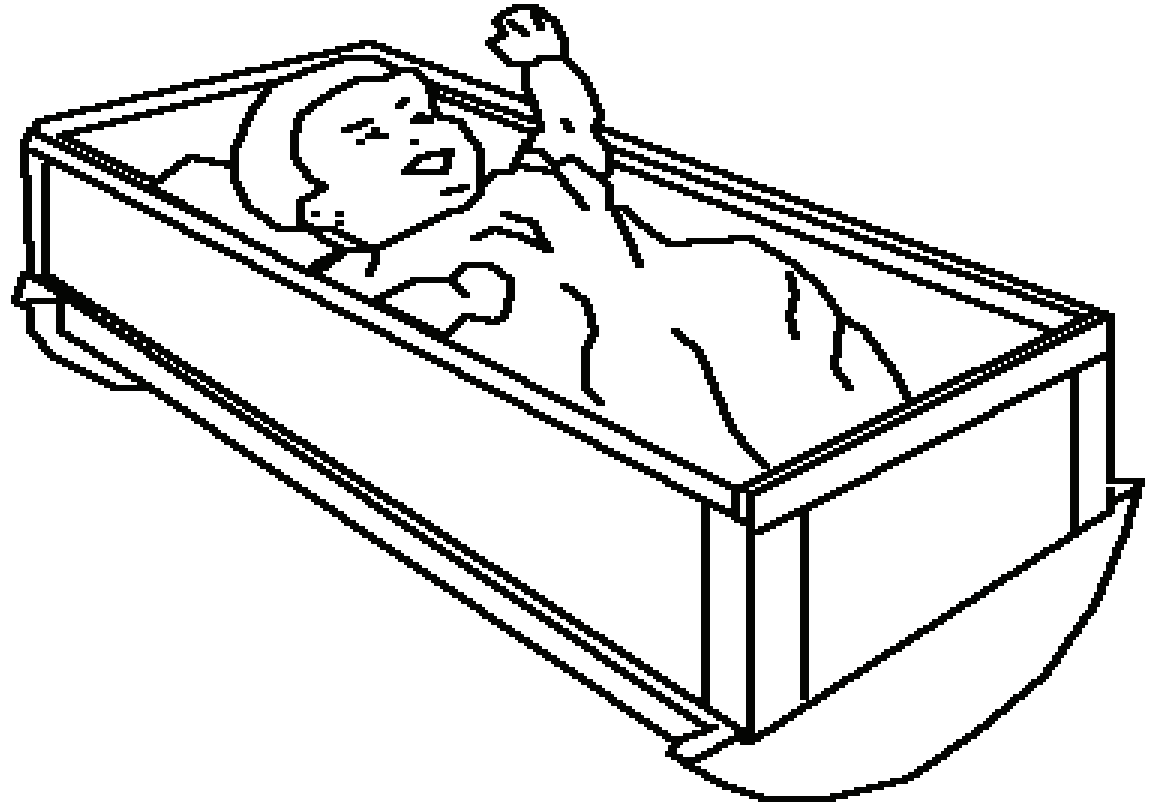


「いったい、どうしたらこのしんせつな夫婦にお返しができるのだろう。  
」エリシャは、こう思いました。あるときエリシャは、この夫婦にこども  
がいないことが、わかりました。そこで、かれは、女の人に言いました。  
「来年のいまごろ、あなたは、きっと赤ちゃんをだっこしているでしょう。」

女の方はびっくりしました。

とても信じられません。  
でもね、それからちよ  
うど1年、エリシャが  
言ったことは、ほんとうになりましたよ。

赤ちゃんがうまれたのです。



なんねん

こ はたけ

それから何年かたちました。おとうさんとその子が、畑にいるときです。

な

とつぜん、こどもが泣きだして「あたまが、ぼくのあたまが・・・。」

い はたけ ひと いそ おとこ こ かあ

と言うのです。畑の人たちは、急いでその男の子を、お母さんのところへ

い

こ

ひる

かあ

うえ

つれて行ったのですが・・・。子どもは、昼までお母さんのひざの上において、

し

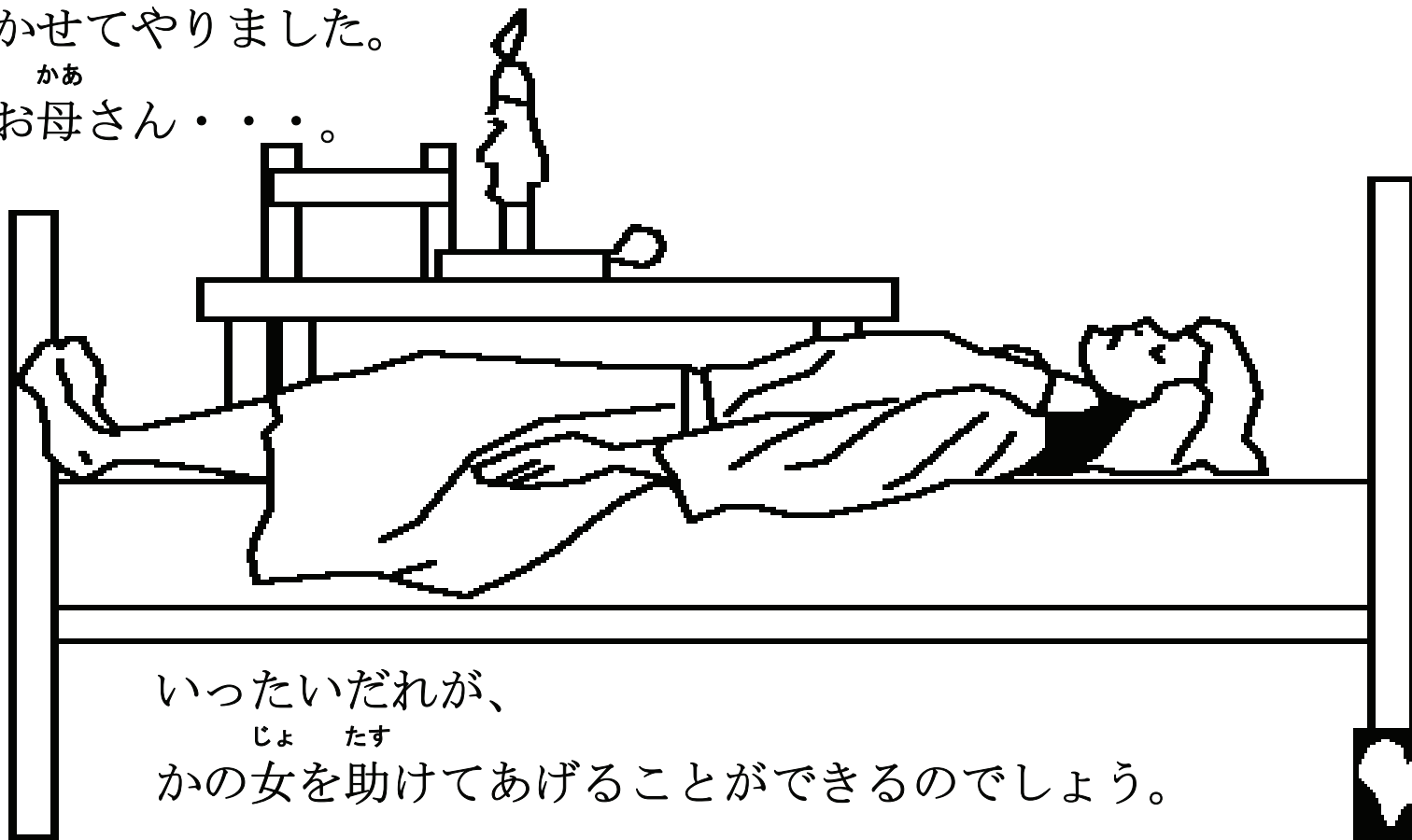
かあ

こ

そのまま死んでしまったのです。お母さんは、その子をだいて、そっとエリシャのベッドにねかせてやりました。

かあ

かわいそうなお母さん・・・。



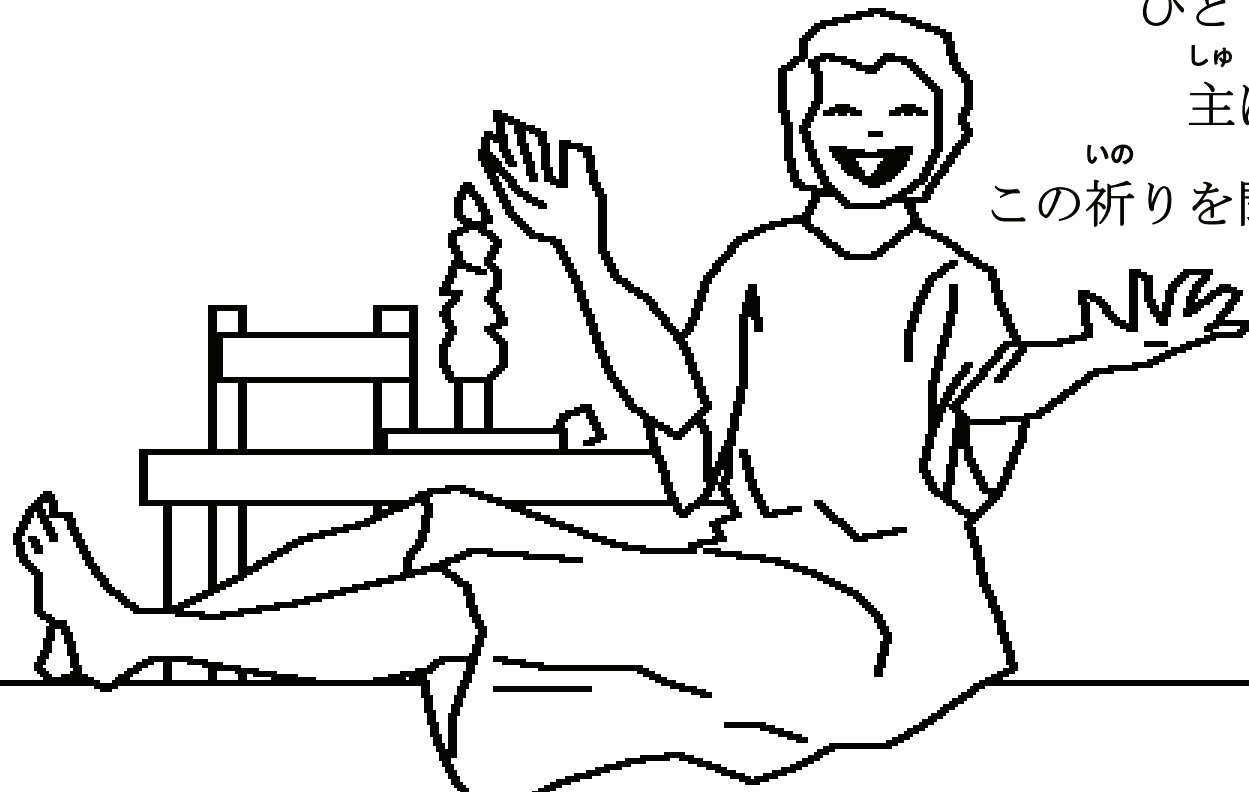
いったいだれが、

じよ たす

かの女を助けてあげることができるのでしょうか。



こんなとき、あなただつたらエリシャに言いますか。そう、そうですね。  
お母さんは、ろばにまたがり、ものすごいはやさで、エリシャをさがしに行き  
ました。さあ、エリシャが、かの女のうちまで来てくれましたよ。エリシャは、



ひとりで2かいへ、上がって、  
主に祈りました。神さまは、  
この祈りを聞いてくださったのです。

そう、男の子は、生き  
返りましたよ。  
エリシャは、  
お母さんを呼ん  
で言いました。

「さあ、あなたの子をだいてやりなさい。」かの女は、  
なんてうれしかったことでしょう！よかったですね。





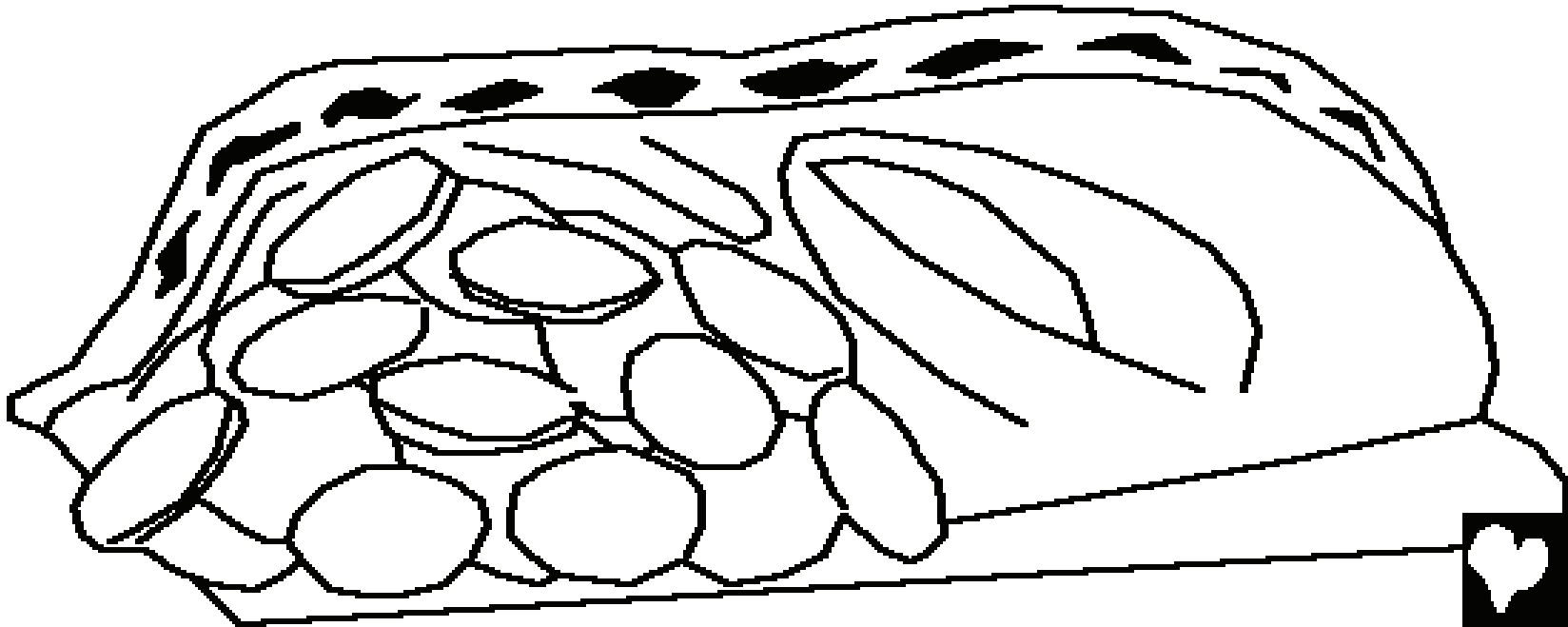
シリアというところのすぐ近くに、ナアマ  
ンという軍たいのしき官が、住んでいまし  
た。かれは、とてもつよくて、ゆうかなな  
人でした。でも、かれは、らい病という  
ひどい皮ふの病気にかかっていました。



ナアマンのおくさんは、イスラ  
エルからつれて来られた小さな  
どれいの少女を、召しつかいに  
していました。あるとき、この  
小さな少女が言いました。「も  
し、ナアマンさまが、イスラエ  
ルのよげん者のところに行けた  
らなあ。かれは、きっとナアマ  
ンさまのらい病を、なおしてく  
ださるのに・・・。」



それを聞いたナアマン、すぐにそのよげん者に会いに出かけましたよ。かれは、  
おくりものに、たくさんの金、銀そしてうつくしい服をもっていきました。





よげん者エリシヤの召しつかい  
は、ナアマンにこのように言  
いました。「さあ、ヨルダン川に  
行って、7回からだを洗いなさい。  
そうすれば、あなたの皮ふは、  
きれいになるでしょう。」  
ナアマンは、かんかんに怒りま  
した。「そのぐらいのことな  
ら、ヨルダン川じゃなくて、わ  
たしの土地、シリアのきれいな  
きよい川で、洗えるじゃない  
か！」こう言って、怒りながら  
自分の土地にもどって  
いきました。







ところが、召しつかいは、「ナアマンさま、どうぞエリシャのことばにしたがってみてください。」と、なんどもなんどもすすめるのです。そこで、ナアマンは、もういちどヨルダン

<sup>がわ</sup>川にまで行くことにしました。  
<sup>かい</sup>そして7回、川につかったのです。

<sup>ひ</sup>さて、ナアマンの皮ふは？うわっ、ほんとうにすっかりきれいになってますよ。ら**びょう**

い病がなおったのです。そのとき、ナアマンは、はじめて神さまを知ったのです。

そして、ほんとうの神、エリシャの神さまを、礼拝するようになりましたよ。ら**びょう**病を**しゆ**なおしてくださった主をね。





かみ

神さまは、しもベエリシヤを、

かれが死んでしまったあとも、

用いられましたよ。ある日、

男の人が死んで、穴にうめられました。そこはね、エリシヤ

が、ずっとまえに、亡くなったあと、うめられているところで

した。その人のからだは、よげ

ん者エリシヤの骨にふれたとき

です。その人は、生きかえり立ちあがったのです。びっくりで

すね。それは、きっと神さまが

その力を、エリシヤをとおしてあらわされたのでしょう。



ひと  
きせきの人 エリシャ

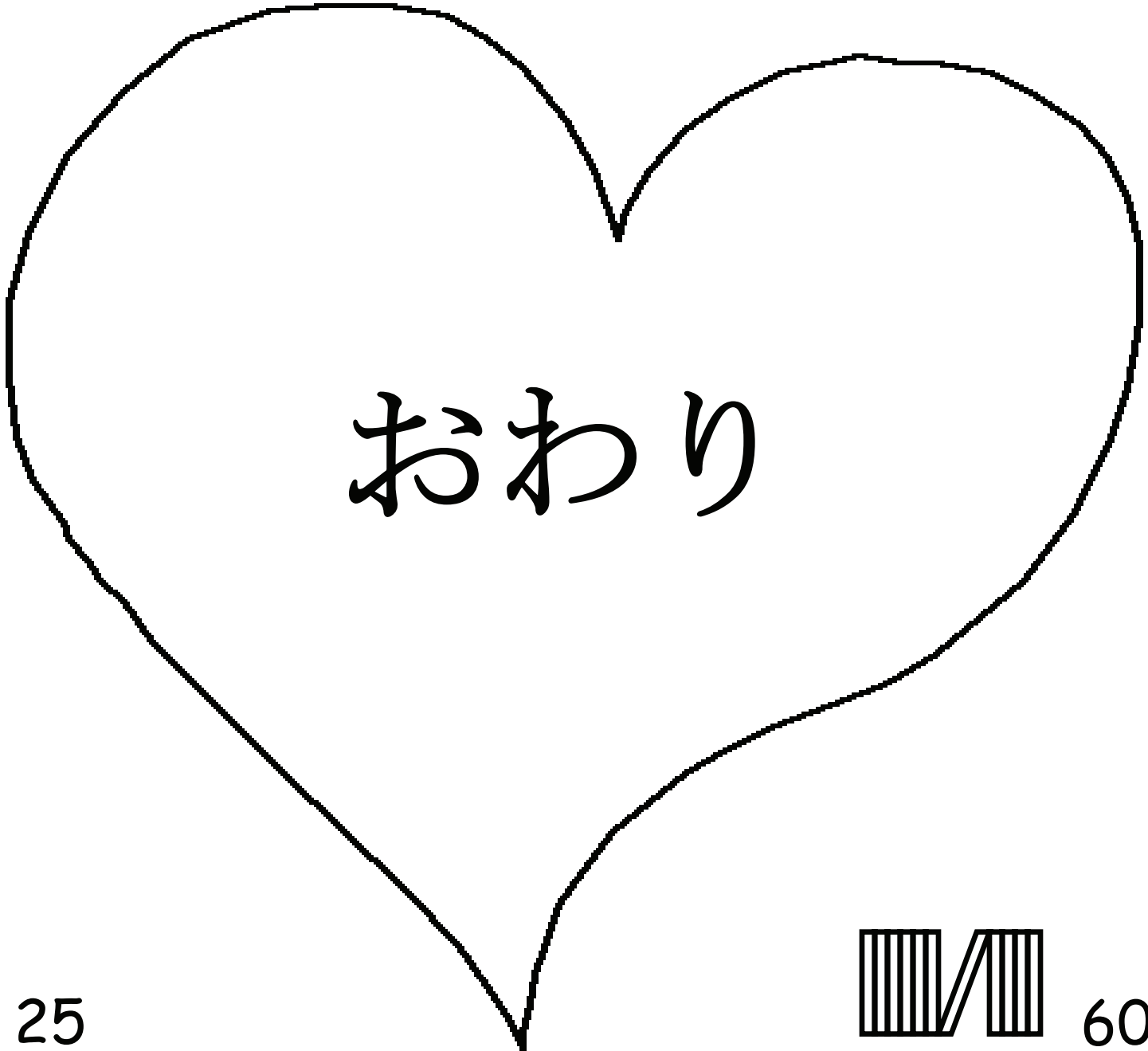
かみ み せいしよ しる  
神さまの御ことば、聖書に記されているおはなしです。

れきだい し げ しょう しょう  
歴代誌下 33 章 -36 章

み ひら ひかり あた  
あなたの御ことばが開かれると、光が与えられます。

しへん  
詩篇 119:130

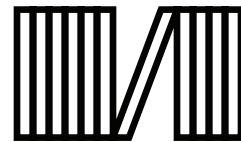




おわり



25



60



せいしょものがたり わたし かみ  
この聖書物語は、私たちをつくってくださったすばらしい神さまについて、  
おはなししています。神さまは、あなたが、神さまのことをしてほしいと、  
おも  
思っていらっしゃるのです。

かみ わたし かみ  
神さまは、私たちが、よくないことをしてしまったことを、しっていらっしゃいます。それを、神さま  
は、罪つみとよばれています。その罪つみのむくしいは、死しです。

かみ あい ひとり こ  
けれども、神さまは、あなたをとも愛あしていらっしゃいますので、ただ一人のみ子イエスさまを、こ  
よ おく つみ じゅうじかじょう な  
の世よに送おくってくださいました。そしてあなたの罪つみのために、十字架じゅうじかじょう上なで亡なくなられたのです。けれども  
それから、イエスさまはよみよがえられ、天国てんごくのいえへ、もどられたのですね。もし、あなたがイエスさ  
まを信しんじ、ゆるゆるしてくださいますとおねがいするなら、イエスさまは、ゆるゆるしてくださいます！イエスさま  
いま ところ き なか す  
は、今いま、あなたの所ところへ来きて、あなたのこころの中なかに住すんでくださいます。そして、いつまいつでもイエスさ  
まといっしょに生いきることができますよ。

もし、あなたが、これがほんとうだしんと信かみじるなら、神いさまにこう言いってくださいます。  
あい かみ わたし かみ しん ひと わたし つみ な  
愛あいする神かみさま、私わたしは、あなたが神かみさまと信しんじます。あなたは人ひととなり、私わたしたちの罪つみのために亡なくなっ  
てくださいました。そして、よみよみがええって、いま生いきて  
いらっしゃいます。どうか、私わたしのこころの中なかにき来つみて、罪つみをゆるゆるしてくださいます。それで、私わたしは今いま、あたら  
しい命いのちをいただけます。そして、いつか、あなたの所ところへ行いき、いつまいつでもあなたといっしょにいる  
こいことができるのです。あなたにしたがええますよう、あなたの子ことして生いきることができますよう、たす  
けてくださいます。アーメン

せいしょ かみ ふくいんしょ  
まいにち、聖書をよみ、神さまとおはなししましょう！ ヨハネによる福音書3：16

